



関係を表す式

名前

1 次の数量の関係を等式で表しなさい。 [各2点×3]

(1) a から b の3倍をひくと2になる。

(2) 1個 a 円の消しゴム3個と1本 b 円の鉛筆12本の代金の合計は、1000円である。

(3) 1mが x 円のリボン4mの代金は y 円である。

2 次の数量の関係を不等式で表しなさい。 [各2点×3]

(1) a と b の和は-4以下である。

(2) x mのテープから y m切り取ると、残りは5 mよりも長い。

(3) 毎分 a mの速さで x mの道のりを進むのに、かかった時間は40分未満であった。

3 次の問いに答えなさい。円周率は π とする。 [各4点×2]

(1) 半径4 cmの円の円周の長さを求めなさい。

(2) 半径3 cmの円の面積を求めなさい。
